

## ■春季ウォーク ー桜と道明寺合戦跡めぐりー 4月2日(土)

前日の雨もやみ、この日しかないほどの、快晴。集合場所の道明寺天満宮の桜も、あわせた様に満開となりました。今年の春季ウォークは、桜と道明寺合戦がテーマです。まずは玉手山を目指してスタートしました。たかが玉手山、されど山ですから、坂道の連続にフーフーの声。

昔の遊園地に懐かしむ声が続出します。昔、子供を連れて来たと言われるご高齢の方もおられました。本日のウォークのテーマにかかわる、最初の主人公、後藤又兵衛の碑を見て、東軍の集結地、国分を見下ろしました。小松山で、道路の真ん中にあるポストを見て、「珍百景」の声に大笑い。石川の河川敷では今まで歩いてきた古戦場を見上げながらの昼食をとり、午後から第二の主人公、薄田隼人の碑を経て合戦クライマックスの主人公、真田信繁（幸村）と片倉小十郎重長が激突した誉田古戦場と誉田八幡宮へと進みました。

最後の主人公である、信繁の長男、真田大介の座ったと思われる、古室山古墳の頂上で、信繁の子供たちのお話をしました。現在放映中のNHK大河ドラマ「真田丸」の今後の展開が楽しみですといった声もと聞こえてきました。

コースの最終地点である、鍋塚古墳に登り、再び小松山方面を眺め、古戦場跡を見下ろしたことなど、藤井寺の歴史に、想いを馳せながらお別れとなりました。

ご参加くださった 184 名のお客様ありがとうございました。

(2016/5 林)



桜満開の道明寺天満宮を出発



玉手山公園の展望台